

挿絵叢書 創刊!

挿絵叢書とは、挿絵画家が主役のアンソロジーである。大正昭和初期の大衆小説のうち、犯罪実話や怪奇小説、ユーモア小説など「広義の探偵小説」から、挿絵に注目して作品を選び、収録する。一人の挿絵画家関わった様々な作品を並べ、画風を横断して見るという、新たな鑑賞の視点を提供していきたい。

竹中英太郎 (一) 怪奇 末永昭二 編

竹中が描いた珠玉の挿絵とともに、昭和初期の怪奇小説を読む。

第一弾で取り上げる挿絵画家は、竹中英太郎。竹中が挿絵を担当した小説の数々を、テーマ別に編集して3冊の本にする。本書『怪奇』は、その一冊目となる。以降、『本格推理』(仮)、『エロ・グロ・ナンセンス』(仮)が続く。

目次

序	浜田雄介 (『新青年』研究会)
「海底」	瀬下耽
「恐ろしき復讐」	畑耕一
「死の卍」	角田健太郎
「夜曲」	妹尾アキ夫
「挿絵の奇蹟」	夢野久作 (挿絵ギャラリー)
「けむりを吐かぬ煙突」	夢野久作
「空を飛ぶパラソル」	夢野久作
怪奇美を描く画家・竹中英太郎	末永昭二 (小説の解説)
竹中英太郎の挿絵	大貫伸樹 (挿絵の解説)



〈編者紹介〉末永昭二 (スエナガ・ショウジ)
一九六四年、福岡生まれ。大衆小説研究家。立命館大学文学部卒。『新青年』研究会に所属。著書に、『貸本小説』(アспект) など。

46版、並製、240頁
ISBN 978-4-7744-0613-8 C0093

お申し込み書	挿絵叢書 竹中英太郎 (一) 怪奇 末永昭二 編 1800円+税	冊	番線印 ご担当者 ()
	〈既刊〉 シリーズ紙碟4 テロル 鈴木邦男 編 1800円+税	冊	
	〈既刊〉 君たちはどう働くか 今野晴貴 著 1700円+税	冊	
	【お問い合わせ先】 株式会社 皓星社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10 Tel 03-6272-9330		

ご注文は FAX 03-6272-9921